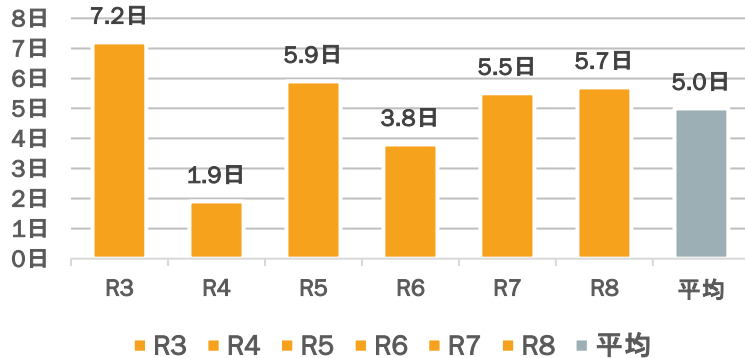




R8健康経営アンケート結果報告 ①

アブゼンティーイズム（平均欠勤日数）



年間一人当たりの病気による平均欠勤日数
※数値が大きい方が悪い状態を表す

◆アブゼンティーイズムとは

心身の不調によって会社を休む状態



プレゼンティーイズム（労働生産性低下率）



過去4週間の病気やケガによる労働生産性の低下率
※0%に近い方が良い状態を表す

◆プレゼンティーイズムとは

心身の不調によって、業務効率が低下している状態
心身の健康問題を抱えながら仕事を行っている状態



R2年度より健康経営に取り組み、毎年アンケート調査を実施してきました。

その結果、**アブゼンティーイズム**と**プレゼンティーイズム**の数値は、昨年同様、概ね横ばいで推移しています。

※R2年度は回答者数が少ないため、分析対象から除外しています。

全体的な数値改善に至っていない要因として、①運動習慣不足、②睡眠不足、③喫煙習慣といった生活習慣上のリスクが見受けられ、加えて、従業員の高齢化や季節要因による課題も影響しているものと考えております。

これらを踏まえ、今後も数値改善に向けて必要な施策を検討し、継続的に実施してまいります。



R8健康経営アンケート結果報告 ②

A 健康増進（生活習慣）の領域

※すべての表に関して、前回・前々回の調査結果がない項目は、空欄（数値なし）で表示されます。

⑤ 生活習慣

※「とてもそう思う」「そう思う」の回答者の割合。数字は大きい方が良い状態を表します。

会社の同僚や友人に比べて、生活習慣を気を付けている方だと思いますか

前々回	前回	今回
50%	35%	55%

※数字は大きい方が悪い状態を表します。

不健康行動の習慣がある回答者の割合*

喫煙習慣あり（たばこを毎日、または時々吸う日がある回答者の割合）

過度な飲酒習慣あり**

運動習慣なし（週2日以上、運動しない回答者の割合）※注

睡眠が不十分（過去1か月、睡眠によって休養が充分にとれていない回答者の割合）

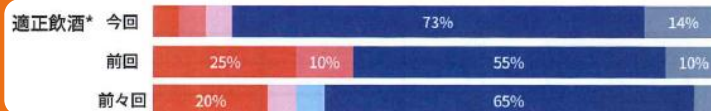
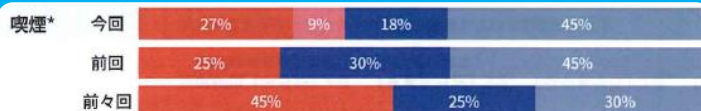
前々回	前回	今回
65%	75%	64%
45%	25%	36%
5%	10%	14%
85%	90%	91%
40%	40%	41%

*「暴飲暴食、夜更かし、喫煙など、「健康を損なう」可能性があることを分かっていながら、つついやってしまう生活習慣はありますか？」に「はい」と回答した割合。

**「生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者」と判定される、1日あたりの純アルコール摂取量が男性で40g以上、女性で20g以上の割合。

※注：「運動習慣なし」の前回・前々回についてアンケートが2021年7月以前に実施された場合、集計に必要な設問がなかったため、一律100%と表示されます。

従業員の健康意識・行動（5段階）



無関心期 6か月以内に健康づくりを始める意思なし
関心期 6か月以内に健康づくりを始めた
準備期 1か月以内に健康づくりを始めた
行動期 6か月以内に健康づくりを始めている
維持期 6か月以上前から健康づくりを始めている

*「喫煙」「適正飲酒」の非該当は、グレーで表示。

喫煙の非該当は「吸ったことがない」を選択した回答者、適正飲酒の非該当は「もともと飲まない（飲めない）」を選択した回答者

R8年度のアンケート結果より

「生活習慣に気を付けている」が増加し
「不健康行動の習慣がある」が減少したことにより
改善の傾向が見られました。



一方で、従業員の健康意識・行動に関しては、

適正飲酒の分野においては改善が見受けられましたが、

他の項目では改善の余地があり、気を付けているつもりでも

生活習慣を変えるまでは至っておらず、意識を行動に繋げることが課題となっております。